

平成30年12月分 三河港 貿易概況（速報）の要旨

平成30年12月分について、輸出は「鉄鋼」などが増加したものの、「自動車」、「その他の化学製品」などが減少したことから対前年同月比20.1%の減少となった。また、輸入は「果実」などが増加したものの、「自動車」、「絶縁電線及び絶縁ケーブル」などが減少したことから、同10.7%の減少となった。
その結果、差引額は1,601億円（同23.5%の減少）となった。

区分	輸出額	伸率	輸入額	伸率	差引額（▲は輸入超過）	伸率
三河港	2,274億円	▲20.1%	673億円	▲10.7%	1,601億円	▲23.5%
	2ヵ月連続の減少		6ヵ月ぶりの減少			

		概況品名	金額	伸率			概況品名	金額	伸率
輸出	増加品目	(1) 鉄鋼	22億円	+16.8%	輸入	増加品目	(1) 果実	26億円	全増
		(2) 荷役機械	11億円	+32.5%			(2) 有機化合物	9億円	+463.8%
		(3) プラスチック	5億円	+5.7%			(3) とうもろこし	6億円	+153.5%
	減少品目	(1) 自動車	2,182億円	▲20.8%		減少品目	(1) 自動車	570億円	▲14.4%
		(2) その他の化学製品	16億円	▲9.8%			(2) 絶縁電線及び絶縁ケーブル	—	全減
		(3) 金属鉱及びくず	11億円	▲7.8%			(3) 粗鉱物	1億円	▲54.7%
地域別動向	北米、大洋州が減少、アフリカは増加				地域別動向	西欧、中東欧・ロシア等が減少、中南米は増加			

（参考）ドルレートは、113.12円（前年同月比0.6%、0.64円の円安）であった。

（注）月間ドルレートは、税関長が公示する相場を当該相場が適用された日数で加重平均したもの。